

ヨット界の飛躍

まづ西部協會構成へ

廿三日本社で創立總會

琵琶湖を根據とする日本ヨット・クラブは過般の大毎杯ヨット・レース七回戦によつてわがヨット界の劃期的飛躍を収めたがこれを機會に組織的發展を期するため豫て同クラブの目標となつてゐた全日本ヨット・ユニオン創立の機運が

熟しこれと同時に同様の意圖を東京方面でも三田ヨット・クラブその他の有志が計畫してゐたため期せずして東西の意見一致となりさらに博多灣を中心とする九大ヨット部も参加することになつたので近くその實行運動に移ることになつた、至日本ヨット・ユニオンはクラブ組織による東部および西部ヨット協會をもつて構成することになり、ユニオンの目的は帆走技術の指導、競艇規格の統一、レーシング・ルールの制定、競艇の計測、級別、登録、ヨットマンのアマチュア資格の決定のほかホリンピッタ・ムーザメントへの参加を主とし、日本ヨット・ユニオンがこの勸誘として日本ヨット・クラブと九大ヨット部では西部ヨット協會創立發起人となり勸誘状を作成、神戸外人ヨット・クラブその他各大學、高專、實業團方面のヨット愛好家へ發送して來る廿三日午後一時から本社會議室で創立總會を擧げることになつた、また東部ヨット協會の創立運動もこれと連絡をとつて三田ヨット・クラブが肝いりとなり陸奥水産部ヨット・クラブ、湖南ヨット・クラブ

ト・クラブ、湖南ヨット・クラブその他を勸誘して行はれるはずであるが兩協會成立後はさらに前記全日本ヨット・ユニオンの組織運動に着手さるべくその將來の發展は待望されるものがある

ヨット十隻

建造に着手

日本ヨット・クラブで

このほど日本ヨット・クラブへ九大ヨット部から明年七、八月ごろを期して對抗ヨット・レースを挑戦してきたのに應戦するため同クラブでは豫て英國ヨット・ユニオンから到着してゐる國際Aクラス・デンギーの設計圖に基き將來わがヨット界の競艇規格に加へらるべき12呎モノタイプ・ヨット十隻を建造することに今月末起工、明春三月進水せしめることに決定した、なほこれと同時に滋賀県の管轄を得て琵琶湖畔にヨット・クラブハウスをつくることになり、このほゞ正式認可されたのでクラブ・ハウス建設委員會を組織した、同ヨット・ハウスは根の地盤なやめを以て十隻、16呎五隻を收容するほかロツカー・ルーム等を設けることになつてゐる

水球の争覇

關西で最初

十九、廿兩日甲子園で

關西學生水上競技聯盟第一回水球選手權大會は來る十九廿兩日午後五時から甲子園室内水泳場で開催